

第35回国民文化祭・みやざき 2020
第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会

御池の龍伝説 アートプロジェクト



2021年7月3日(土)～8月1日(日)

都城市立美術館：屋外インスタレーション「御池の龍」展示
都城市立図書館：龍に関するいろいろ展示

主催：文化庁／厚生労働省／宮崎県／宮崎県教育委員会／都城市／都城市教育委員会／第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、
第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会／第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭都城市実行委員会／
都城市美術展運営実行委員会



御池の龍伝説アートプロジェクト 関連企画

2020年 までの活動

- 2019.12.12-14 御池を取材。霧島東神社にて性空上人と九頭龍の伝説について伺う。
- 2020.3.1-4.21 収蔵作品展「いのりのかたち、ねがいのすがた」(国文祭・芸文祭みやざき 2020 応援プログラム)で新作インスタレーション「その存在はどこから生まれたのか?」を展示。
- 2020.4.1- 屋外インスタレーション「御池の龍」の素材となる枝の募集開始。
- 2020.5.1-7.2 「その存在はどこから生まれたのか?」の一部を市立図書館で展示。

みんなの龍マップ

日時 2021.2.9 (火)～6.20 (日)
会場 市立美術館市民ギャラリー (-3.1)、ロビー (-6.20)

当プロジェクトや藤作品を紹介する小企画「御池の龍伝説アートプロジェクト『準備中』展」の展示室で、都城・南九州の龍に関する場所情報を募集しました。地図を掲示して、自由に貼り付けるかたちで集まってきた情報には、神社の龍柱や天井画といった歴史的遺構もあれば、滝の名前、駅の名前、壁画、飲食店の名前やデザインなど、現代を生きるものも多く見られました。飲食店は特に中華・ラーメン店に集中しているようです。

全情報は Web 上のマップでご覧いただけます▶▶▶



ディスカバリュ〜、龍を探る (国文祭・芸文祭みやざき 2020 さきがけプログラム)

日時 2021.3.28 (日) 10:30～12:00
会場 オンライン (YouTube でのライブ配信)

ファシリテーターの藤浩志 (秋田県) と、司会進行およびプレゼンター (市立図書館ギャラリー A) をオンラインでつなぎ、「龍」をテーマに発表。その模様をライブ配信して、市立図書館・市立美術館・秋田市文化創造館では来館者に向けてモニターで放映しました。内容は次のとおり、さまざまな視点から龍の話聞き、思い描く会となりました。

- ・美術館・図書館における龍情報収集について
- ・都城市内の出土品に見る龍
- ・彫られた龍・語られた龍
- ・庄屋どんと御池の龍 (読み聞かせ)
- ・霧島東神社の伝承について
- ・都城さくら聴覚支援学校と龍
- ・米良のうるし兄弟 (紙芝居)
- ・これまでのお話から思いついたこと

アーカイブ映像でご覧いただけます▶▶▶



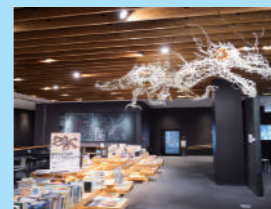
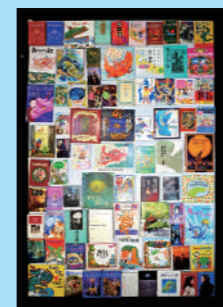
みんなの「龍」

日時 2021.3.20 (土)～8.1 (日)
会場 市立図書館
図書館ホールで「龍」から思いつくものをテーマにアンケートを行いました。約3か月間の募集で635枚の回答が寄せられました。アニメやゲーム、漫画にちなむものや、「かわいい」「つよい」などの印象、神社の手水鉢やラーメンのどんぶりなどの日常で見かける龍についてなど、バラエティに富む内容が集まりました。アンケート結果は図書館内で展示していますのでぜひご覧ください。あなたが「龍」と聞いて思いつくものはなんですか?



龍の本集め

日時 2021.4.23 (金)～8.1 (日)
会場 市立図書館
図書館の膨大な蔵書の中から龍にまつわる本をピックアップしました。タイトルや著者名に「龍」が入っている本だけではなく、龍に関する民話の本、龍折り紙の作り方を教えてくれる本、ドラゴンと龍の違いがわかる本、はたまた龍にちなむ祭りのことがわかる本など、多彩な切り口で龍に迫れる本が揃っています。龍って人々にとってどんな存在なのでしょう。知れば知るほどつかめないような気がしてきて不思議です。



物語ワークショップ「庄屋どんと御池の龍」

日時 2021.7.3 (土)、7.24 (土) 10:00～、14:00～
定員 各回4人

図書館2階にあるファッションラボで民話「庄屋どんと御池の龍」を題材にワークショップを行います。お話を聞いて浮かんだ色や形をシルクスクリーンでプリントして、あなただけの龍を表現してみませんか。
お問い合わせ：図書館2階相談デスク、またはお電話 (0986-22-0239)



御池の龍伝説アートプロジェクトとは…

霧島・御池に伝わる「龍」伝説をベースに、南九州ゆかりの現代美術家・藤浩志を中心として、市民と一緒に九頭龍を都城市内に出現させるプロジェクトです。都城盆地を見下ろす位置にある霧島連山は、古くより霊山として知られ、現代でも霧島六社権現を中心とした祈りの場所として存在しています。なかでも火口湖の一つである御池には、平安時代の僧侶・性空上人 (しょうくうしょうにん) が修業した際に龍が現れたという伝説が存在しています。また、ここ都城にも『庄屋どんと御池の龍』など龍に関する昔話や伝承が残されています。当館と20年以上の繋がりがあり、さらに断続的に龍をモチーフとした作品やプロジェクトを発表している藤浩志を監修に迎え、2019年度より活動をスタート。コロナ禍による1年の延期や人々との交流が妨げられるなか、都城地域に散らばった龍の情報を収集し、捨てられるおもちゃや、地域住民より提供された枝を用いて巨大な九頭龍を作り上げました。



会場案内
都城市立美術館 (お問い合わせ先)
〒885-0073 宮崎県都城市姫城町7街区18号
TEL 0986-25-1447
開館時間・休館日：会場の前庭はいつでもご覧いただけます

都城市立図書館
〒885-0071 宮崎県都城市中町16街区15号
TEL 0986-22-0239
開館時間：9:00～21:00
休館日：会期中無休





2021.05.30
足場の上で頭部のディテールにこだわる

2021.05.30
最後の仕上げはバランスを見ながら

御池の龍伝説アートプロジェクトが5月、藤先生とスタッフ3名で始まりました。構造材、枝木による肉付けと進み、日々、迫力ある全容が見えて来ました。ボランティアとして参加し、藤先生の熱意に敬服し、市民としては感謝の思いでした。後半、おもちゃが埋め込まれると龍が躍動し生命を得たように豹変しました。あたかも御池の龍がよみがえり舞い降りた様を感じました。八木常憲

2021.05.30
おもちゃの中身をはさず

2021.05.22
おもちゃの選別のお手伝い

2021.05.21
雨の日の作業を見学

2021.05.16
おもちゃを付け始めると、とたんに注目の的に

2021.05.15
使うおもちゃをより分ける

2021.05.09
パイプと枝で首をのぼす

2021.05.09
別に作った頭部を合体させる

2021.05.02
パイプと枝を立体的に組む

2021.04.30
骨組となるパイプで完成形をイメージ

枝を合わせ、ボリュームを作り、おもちゃをはめ込み、形を創り出して行く。九頭龍のイメージに近づいているか何度も確認しながらの作業は難しくもあり、その反面33メートルの形が徐々に出来上がっていくことにワクワクしながら制作に参加させてもらいました。都城に現れた大迫力でコミカルな九頭龍が皆様を待っています。ぜひ見に来てください。五十川和彦

2021.01.16
都城志布志道路予定地で枝集め

2021.01.16
集めた枝を駐輪場の置き場に運ぶ

2019.12.14 (御池取材③)
素材第一号として霧島東神社で風倒木を拾う

2019.12.13 (御池取材②)
霧島東神社にて性空上人伝説について伺う

2019.12.13 (御池取材①)
御池越しに高千穂の峰が見える

企画から完成まで参加させていただき、制作のプロセスを身近に感じながら、その一端に関われたことに感謝します。古より都城の地に伝わり、現代の姿となって出現した龍神は、美しさや力強さを備えたものでした。風倒木や間伐材、おもちゃによって生みだされた、龍神の姿が、混沌とした世に差す希望の柱になればと願っています。阿部健二

プロジェクトに関わった人々 (敬称略)

素材の枝提供、情報提供、制作協力


阿部健二、五十川和彦、岩切楓、乙房とども園、河野宗平、環境業務課、教養総務課、霧島東神社、黒木将浩、国土交通省宮崎河川国道事務所、後藤良太、財産活用課、坂元昭仁、芝田紀子、運営管理委員会、高崎産業建設課、竹之島雄、竹之下久子、多田真理、田川利行、天長寺、都市計画課、どんぐり千年の森、長友実希子、中村理恵、中村雅子、肥後信行、久松亮、富士崎力、藤山由香利、文化財課、溝口直人、八木常憲、山下盛親、山田産業建設課、湯淺誠明、Lilac、その他様々な方たちで協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。

御池の龍制作

株式会社藤スタジオ (にしかわしょう子、ミマチアかり、桑畑泰三、藤谷子)

制作監修 藤浩志 (ふじひろし)

換システム「ガスコ」プロジェクトをはじめ、ジャンルにこだわらないプロジェクト型の美術表現を世界各地で実践。都城市立美術館では主要作品「ヤセ大の散歩」シリーズを収蔵。
<https://www.fujistudio.co.jp/>



鹿児島県生まれの現代美術家。秋田公立美術大学教授。ZERO 法人アーティスト、リーダー。あきた理事長、総務。あらゆるおもちゃの交換。

活動の記録などはウェブ上でご覧いただけます ▶▶▶



御池の龍 フォトコンテスト開催!

ハッシュタグ「#御池の龍 2021」 「#御池の龍伝説アートプロジェクト」のどちらかを付けて、「御池の龍」に関する写真などを Twitter か Instagram に投稿しましょう。藤浩志の厳正なる審査により、受賞者にはプレゼントを差し上げます。募集期間：2021.8.1 (日) まで

御池の龍

屋外インスタレーション

制作期間	2021 (令和3) 年5月1日~6月30日
場所	都城市立美術館前
全長	33 m
高さ	3.5 m
頭の数	9個
使った枝の量	美術館駐輪場1.5個分(約100㎡)
おもちゃの量	みかんコンテナ100個分

